



令和元年5月分 大分税関支署管内貿易概況

令和元年7月17日
門司税関 大分税関支署

県全体の貿易額

輸出額は634.4億円、前年同月比14.1%減、3か月連続のマイナス

映像機器、事務用機器、銅及び同合金などが減少

有機化合物、鉄鋼などが増加

輸入額は1,171.4億円、前年同月比7.5%増、2か月ぶりのプラス

原油及び粗油、鉄鉱石、石炭などが増加

液化天然ガス、銅鉱などが減少

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	9,926	175.8	↑	鉄鉱石	22,307	109.3	↑
鉄鋼	24,790	103.9	↑	銅鉱	27,403	84.5	↓
銅及び同合金	9,558	75.1	↓	石炭	18,924	106.6	↑
事務用機器	8,533	67.1	↓	原油及び粗油	29,812	407.5	↑
映像機器	5,453	48.5	↓	揮発油	5,699	56.3	↓
船舶類	1	0.0	↓	液化天然ガス	3,422	28.2	↓

港（通関官署）別の状況（詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

大 分） 輸出は627.3億円、前年同月比10.5%減。映像機器、事務用機器など減少、有機化合物などが増加
輸入は1,163.6億円、前年同月比7.6%増。原油及び粗油、鉄鉱石などが増加、液化天然ガスなどが減少

佐 伯） 輸出は1.3億円、前年同月比96.1%減。船舶類が全減、木材が増加
輸入は2.4億円、前年同月比52.2%増。植物性原材料が全増、石こうが増加、植物性油かすが減少

津久見） 輸出は5.9億円、前年同月比15.2%増。セメント、石灰石などが増加
輸入は5.4億円、前年同月比23.5%減。石炭が減少、石油コークス、アルコール飲料が増加

大分
空港） 輸出入実績なし

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

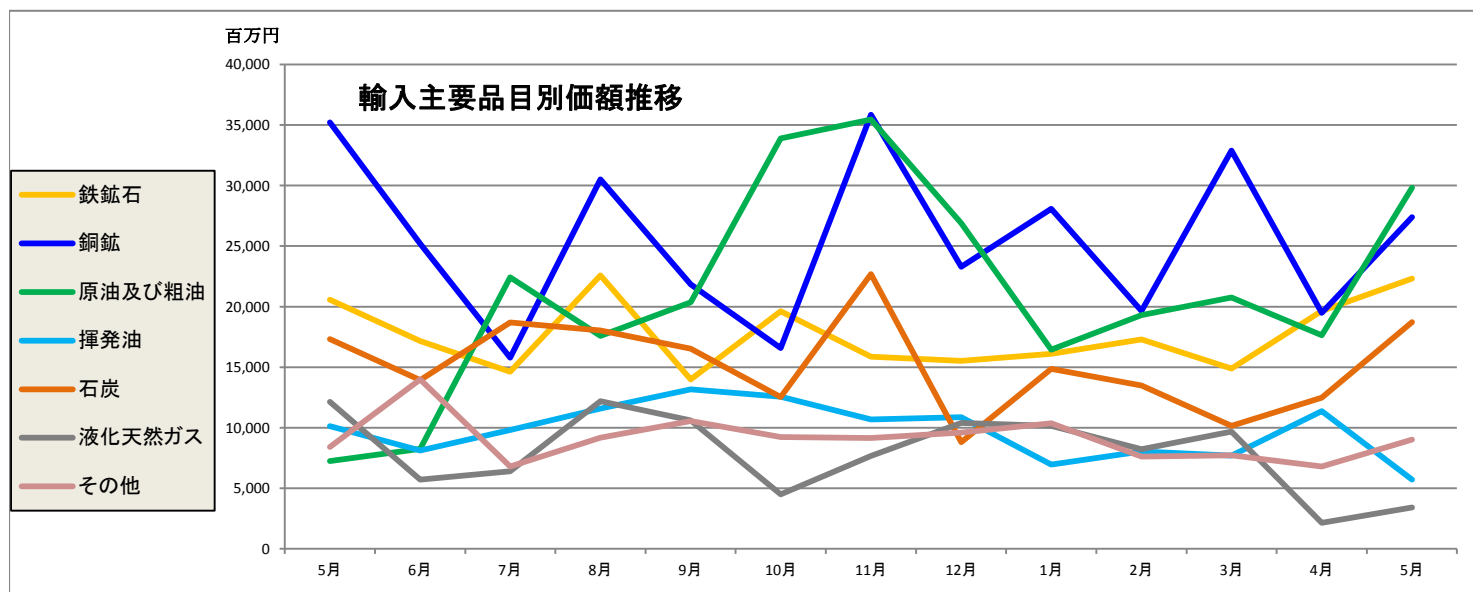
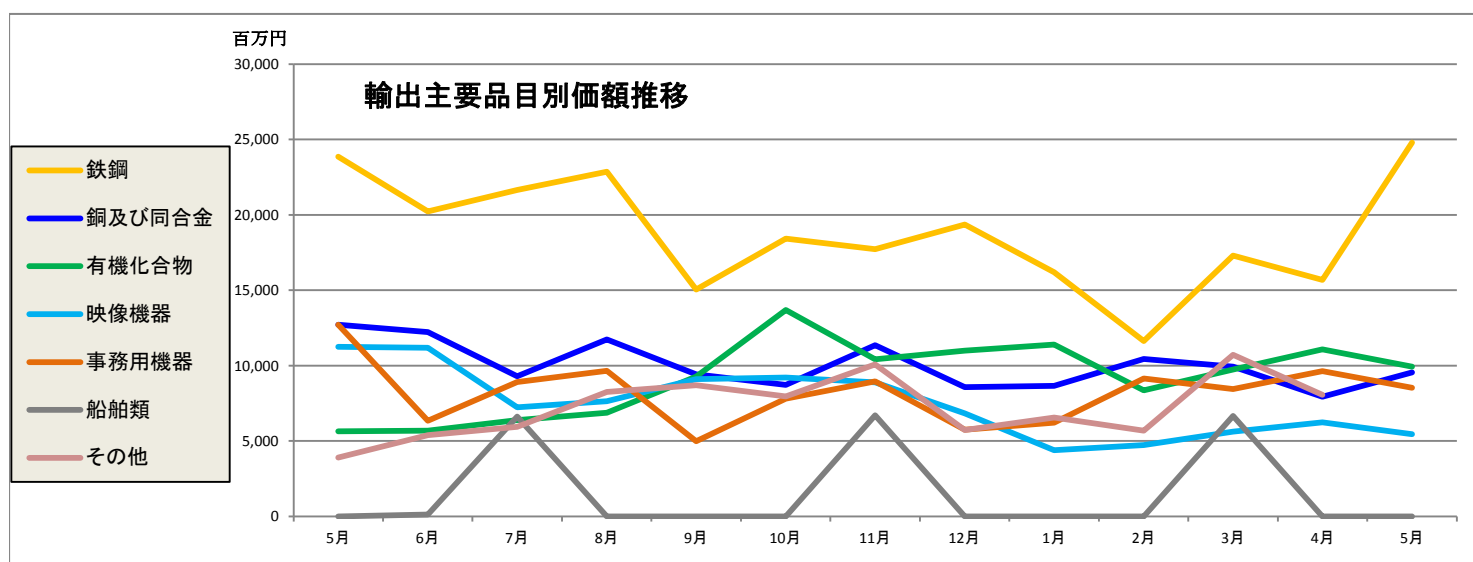
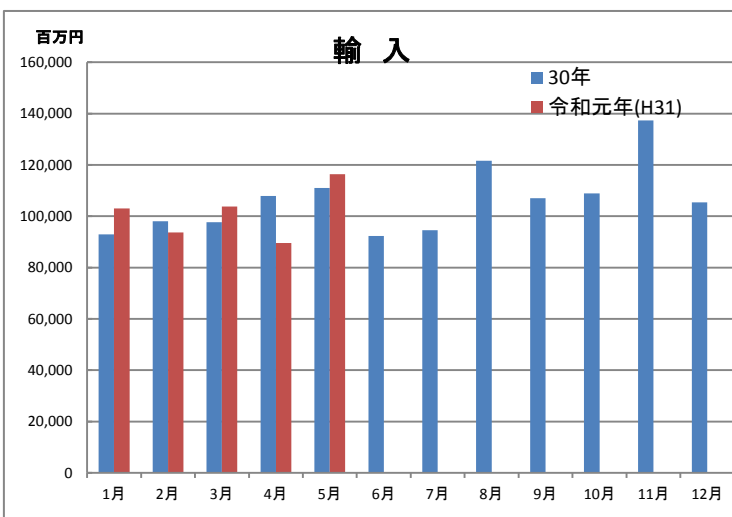
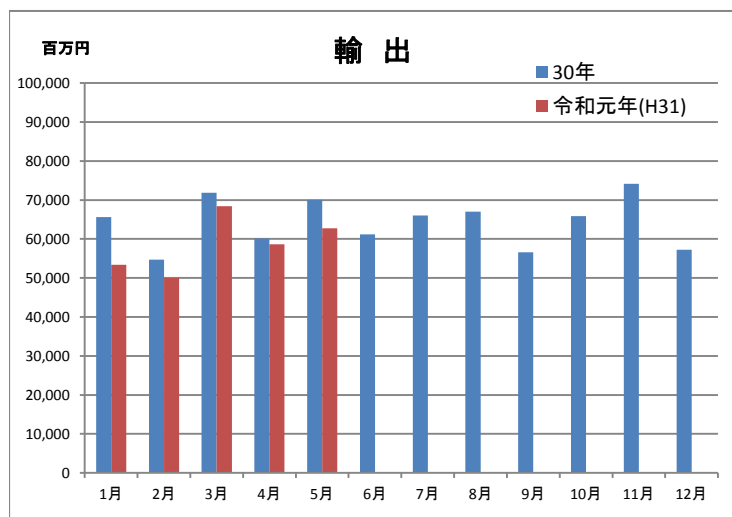
区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	62,725	89.5	↓	6か月連続のマイナス	116,357	107.6	↑	2か月ぶりのプラス	入超	53,632
佐 伯(佐 伯)	126	3.9	↓	3か月ぶりのマイナス	242	152.2	↑	2か月連続のプラス	入超	116
津久見(津久見)	592	115.2	↑	3か月ぶりのプラス	544	76.5	↓	2か月ぶりのマイナス	出超	48
大分空港(大分空港)	-	-			-	-			-	-
大 分 県	63,443	85.9	↓	3か月連続のマイナス	117,143	107.5	↑	2か月ぶりのプラス	入超	53,699

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課

シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
 YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>